

公明こうち

市議会ニュース

発行所／高知市議会公明党
住 所／〒780-0870
高知市本町5丁目1番45号
TEL:088-823-9403
FAX:088-871-2485

2013年(平成25年)8月1日 第23号

高知市議会 NEW KOMEITO 公明党

第438回

高知市議会定例会

第111代

新議長に山根堂宏議員が就任！

さらなる市政発展を目指し、活発な質問戦を開催！



たかぎ たえ 妙 議員



たかはし まさし 正志 議員



てらうち のりよし 寺内 憲資 議員

高木妙議員は、長期浸水対策、介護保険制度・観光行政、教育行政など、多岐にわたる個人質問を行いました。

本市では、「子ども・子育て支援新制度」に掲げられた保育士等待遇改善推進事業や「高知市子ども・子育て支援会議」開催の準備が進められています。この会議は、待機児童解消を目指す、本市の保育の枠組みと量を決める重要な会議となることから、市長の子育て環境整備に掛ける構想について、認可外保育園の「認可」に関する扱いを中心伺いました。

岡崎市長は、届出済みの認可外保育施設が本市の保育需要の受け皿として役割を担つて頂いているとし、「これらの認可外保育施設が新制度における施設等の認可基準や関係法令に適合していれば認可するものと想定しています。」と答弁されました。

〈観光行政に障がい者の視点を〉

「本市にも元祖よさこいの歴史や情報を発信できる施設を」と切望され、本年四月に開館した「よさこい情報交流館」について、施設のバリアフリー化や多様なニーズに応える展示方法について、「高知県ひとにやさしいまちづくり条例」を基に伺いました。

その結果、スロープの手すりを設置改修し、段差危険箇所の解消や、多様なニーズに応えるために介助車の開催など迅速な対応が図られました。

今後はさらに皆様に喜ばれる施設となるよう改善を求めて参ります。

岡崎市長は、届出済みの認可外保育施設が本市の保育需要の受け皿として役割を担つて頂いているとし、「これらの認可外保育施設が新制度における施設等の認可基準や関係法令に適合していれば認可するものと想定しています。」と答弁されました。

〈観光行政に障がい者の視点を〉

「本市にも元祖よさこいの歴史や情報を発信できる施設を」と切望され、本年四月に開館した「よさこい情報交流館」について、施設のバリアフリー化や多様なニーズに応える展示方法について、「高知県ひとにやさしいまちづくり条例」を基に伺いました。

その結果、スロープの手すりを設置改修し、段差危険箇所の解消や、多様なニーズに応えるために介助車の開催など迅速な対応が図られました。

今後はさらに皆様に喜ばれる施設となるよう改善を求めて参ります。

高橋正志議員は、戦後に再造林された杉・松などが現在、伐採期に当たる事から本市の森林・林業施設について質問を行いました。(一部抜粋)

質問／本市における森林・林業の長期展望について市長に伺う。

市長／本市の森林面積は、豊富な森林資源が形成されていますが、林業の採算性の悪化等により林业生産活動が停滞し、間伐や保育等が適切に実施されてもおらず、水源涵養機能や国土保全機能が十分發揮できない森林が存在するようになってきているため適切な間伐・保育等による森林整備が急務であるとおもいます。

質問／「おおとよ製材」の操業は、本市林业にどのような影響や効果をもたらすものか、市長に伺う。

市長／工場での原木消費量は20万立方メートルと言われております。

森林施業を促進するなど、適正な森林管理に取り組む事としております。

今後は、森林資源の成熟や有効活用を図るために森林施業を促進するなど、適正な森林管理に取り組む事としております。

市長／工場での原木消費量は20万立方メートルと言われております。

森林施業を促進するなど、適正な森林管理に取り組む事としております。

寺内憲資議員は、一問一答方式により次のとおり個人質問を行いました。

質問／生活保護行政について市長に伺う。

市長／本市は平成23年度からハローワークと協定を結び生活保護者を就労に結びつける「福祉から就労」支援事業を行っていますが、十分に連携が図れており改善の余地があることを指摘し、今後就労に結びつける対策を提言しました。

市長からは、提言事項を参考にハローワークとの連携を深めていく旨の答弁がありました。

〈防災対策について〉

本年6月17日に国会で成立した災害対策基本法の内、市民の生命と財産を守るために改正された内容（災害時要援護者名簿の作成、罹災証明書の速やかな発行）について執行部をただしました。

災害弱者である病気を持っている有病者や高齢者障がい者など避難に支援が必要な人の名簿災害時要援護者名簿の作成が高知市に義務づけられたことから、今後個人情報保護法に過剰反応を起こすことなく、名簿作成体制を強化した上、要援護者の生命を守る観点から災害時要援護者名簿の作成に取り組むことを強く要望し、市長から体制の強化を図る旨の答弁を得ました。

また、高知市が罹災証明書の速やかな発行の備えとして阪神淡路大震災でも活躍した「被災者支援システム」の本格運用を市長に求めたところ、「今後本格運用に向けた研修や体勢づくりを行う」との答

弁がありました。

また、県下の製材業では、原木が大豊の新工場へ集中する事によって、原木が回ってきてこなくなるのではないかといふ不安の声も上がっておりますので今後も引き続き優良な森林資源の造成と木材の増産への取組みを継続ながらその動向を留意して参ります。



地域福祉計画がスタート!



～こえかけあい たすけあい うんとひろげよう ちいきのえがお～



「地域福祉計画」について視察 本年5月 松山市役所にて

高知市では、「地域のお困りごと」を住民自らが解決できる基盤づくりを目指して『高知市地域福祉活動推進計画』が推進されます。

公明党高知市議会では、本市でのスタートに先駆け、平成17年に第一期計画を策定した松山市（平成25年は第二期計画の最終年）を訪問し、市社会福祉協議会・地区社会福祉協議会と行政との連携や、諸課題について視察を行いました。予算の配分や地区社協の自主財源の確保策、きめ細かい地域サロンの展開などの先進自治体の取り組みを、今後の本市の福祉計画にいかせるよう、提案してまいります。

**常任委員会
議会運営委員会
特別委員会の所属委員**

（○委員長 ○副委員長）

総務常任委員会

高木妙

建設常任委員会

寺内憲資

厚生常任委員会

高橋正志

経済文教常任委員会

山根堂宏 西森美和

議会運営委員会

○高木妙

南海地震対策調査特別委員会

寺内憲資 高橋正志

都市再生調査特別委員会

○西森美和

行財政改革調査特別委員会

○高木妙 山根堂宏



団長就任の
挨拶

高木 妙

この度、市議会公明党団長の任を受け、身の引き締まる緊張感で一杯でございます。

本年6月、山根堂宏議員が高知市議会議長に選出されました。それに伴い会派内は、4名の議員でこれまで以上に団結し、それぞれが役割を分担し職責を果して行くことは勿論のこと、立党精神に則り、今般の参議院選挙で訴えた「小さな声を聞く力」を發揮し、高知市民の命と安全、財産を守る役割を果たして参る事を確認しました。

若輩者ではございますが執行部や他会派との調整役、会派内の責務を全うすべく全力で取り組んでまいりますので、皆様方のご指導をよろしくお願い致します。



議長就任挨拶

山根 堂宏

この度、第438回高知市議会定例会におきまして、第111代高知市議会議長に選出いただきました山根堂宏でございます。

本市では、財政再建は着実に達成してきたとはいえ、国の今後の動向にも注視しながら、さらに健全な財政運営を進めるとともに、最新の情報をもとに、新たな防災計画策定や南海トラフ巨大地震への備えも急がなければなりません。

また、高知市は平成10年4月に四国初の中核市に移行して今年で15年を迎える、中核市としての事務権限を十分に活用して、地域の自主性・自立性を高めるためには、地域主権改革を強力に推進していくことも必要であると思っております。

任期満了までの在任期間を誠心誠意、円滑な議会運営と職務に努めてまいる所存でございます。

皆様方には、今後ともご指導、御鞭撻を賜りますようお願い致しまして、議長就任のごあいさつとさせていただきます。

今年の本場高知のよさ
この祭りは、人生でいう
還暦に当たる60回目の記念の大会でした。
高知市としても、60回の佳節に、4月27日に、はりまや橋商店街の東詰に「よさこい情報交流館」を開設。無料で、よさこいの歴史と魅力を紹介、全国に発信しています。

また、このオープンの日には、よさこい祭り60回記念イベントとして、よさこい祭り全国大会で審査委員長を務める歌手のペギー葉山さんが、名曲「南国土佐」を後にして誕生エピソードを紹介する講演が行われました。さらに高知商工会館では高知がよさこいの本家であることを全国に宣言する「よさこいソーラン祭り」の札幌市など、全国7都市のよさこい関係者による「よさこいサミット」が開催されました。終戦後の高知を元気にするために生まれた「よさこい祭り」が今、全国を元気にする祭りとして広がっています。

高知市議会公明党も本場高知の「よさこい祭り」を応援してまいります。（海猿）

太陽